

第5回定例会の概要

9月定例会は、9月9日から25日までの17日間で開催し、一般会計補正予算他17議案、諮問1件を審議し議決するとともに、2件の報告を受けました。最終日には、各委員会からの報告があり、採決の結果、原案どおり可決されました。

補正予算特別委員会



議70 一般会計補正予算（第2号）

【主な内容】

- 給食の原材料費が高騰している中で、保護者の給食費負担額を据え置き、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、給食の原材料費高騰対応分として、5887万円を追加する。
- 清掃工場において、経年劣化による施設の修繕及び補修箇所が当初の見込みより増加したことから、1億4千万円を追加する。
- 道路施設や河川施設について、通行の安全確保や防災面から修繕を行う必要があるため、1億1千万円を追加する。

【主な質疑】

問 原材料費の高騰による、給食費の保護者負担への影響及び来年度以降の支援について問う。

答 保護者負担額については、今回補正において、今年度の高騰分を見込んでいるため、変更の予

定はない。また、来年度以降の支援については、国が小学校の給食費を無償化するという方針を出しているものの、具体的な内容が示されていないことから、今後の状況を見極めながら考えていく。



トアップし、計画的に予算措置をしている。

今回の補正予算については、当初予算の編成時には把握できなかつた修繕によるものである。今後も業者と連携を図りながら、日々の点検を徹底し、工場の稼働が休止することのないよう努めていきたい。

問 消防団活動事業において、購入予定の冷却用ベストの活用及び保管方法について問う。

答 冷却用ベストは、災害出動時に加え、消防団の訓練時などでの着用も想定しており、熱中症対策の1つのツールとして活用する。

使用後は、ベストを洗浄のうえ、分団において保管・管理するが、冷却用の保冷剤については、消防署の業務用冷凍庫で保管し、次の活用の機会に備えて、適切な管理に努めていく。



購入予定の冷却用ベスト

【採決】

採決の結果、議第70号他2件について、全員一致、原案どおり可決すべきものと決した。

決算特別委員会 (企業会計)



議86 令和6年度三原市下水道事業会計決算の認定について

【概要】 令和6年度は、雨水事業として浸水対策を中心に、管渠、ポンプ場の整備及び改築、更新等を実施し、また、污水事業として、公共下水道事業、市町設置型の小型浄化槽事業などを実施した。

物価高騰に伴う維持管理費の増加や老朽化施設の更新費用が増加するなど経営環境は大変厳しく、令和6年度の純損失は約9062万円であり、この欠損金は利益積立金で補填する。

【主な質疑】

問 令和4年策定された経営戦略で示されたシミュレーションと決算額の乖離の理由を問う。

答 令和3年度後半からの国際的な原料高騰、円安によるコストの増大などが主な要因で、経営戦略策定時には見込むことができな